



特別国民体育大会 関東ブロック大会 東京都（トランポリン）代表 選考方法

1. 選考対象大会

2024年 第11回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会

2. 選考方法・条件等

- 上記、対象大会の予選1（1回目・2回目）、あるいは第1自由演技・第2自由演技、および決勝の自由演技のそれぞれの得点を選考対象とする
- 予選1（1回目・2回目：オープンカテゴリー）、あるいは第1自由演技・第2自由演技（年齢別カテゴリー）、決勝（オープンカテゴリー）における自由演技のうち、最も高い得点が選考対象得点となり、得点の最も高い選手を東京都代表選手として選出し、関東ブロック大会の出場権を与える
- 男女それぞれ2番目に得点の高い選手を次点選手とし、代表選手が棄権をした場合に出場機会が与えられる
- 出場する年齢カテゴリーは問わない
- 選出人数は、代表選手：男子1名 女子1名、次点選手：男子1名 女子1名
- 代表選手が棄権する場合、国体の参加基準に基づき、次点選手が出場する
- 海外で行われる大会に日本代表として出場する場合で、日程が選考対象大会と重なった場合、海外の大会での予選1（1回目・2回目）、あるいは第1自由演技・第2自由演技、および決勝の自由演技のそれぞれの得点を用いて選考とする

3. 参加資格

- ① 2024年度 公益財団法人日本体操協会に選手登録を完了した者
- ② 年齢下限は、平成21年4月2日から平成22年4月1日生まれの者（中学3年生）となり、それ以前に産まれた者が対象
- ③ 「ふるさと選手制度」を利用する場合は、ふるさと申請用紙の提出が必要
- ④ 東京都「在住」の場合は、関東ブロック大会の選手に選考された後に、住民票の提出が必要。なお、「在学」「在勤」の場合は、特に書類等の提出は不要
- ⑤ 東京都に参加申し込みをした場合は、他道府県の予選会には参加できない
- ⑥ 第77回または2023年開催の特別大会（都道府県大会及びブロック大会を含む。）において選手として参加した者は、次の場合を除き、第77回又は2023年開催の特別大会

と異なる都道府県から参加することはできない。

- 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者
 - 結婚又は離婚に係る者
 - ふるさと選手制度を活用する者
 - 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者
- ⑦ 選考会に出場する選手は、原則、関東ブロック大会（7月14日/山梨県）、ならびに国民体育大会本戦（9月12日/佐賀県）に出場する意思があり、私的な事情によって棄権しないこととする（怪我など出場に支障をきたすようなやむを得ない事情を除く）

4. 参加申請と申請期限

下記、メールアドレスにて申込を受け付ける

別紙の参加申請書に必要事項を記入のうえ添付すること

kyougi@tokyo-trampoline.com （東京都体操協会トランポリン委員会競技部）

申請期限：2024年4月20日（土）～2024年4月30日（火）12:00 必着

※参加者の確認の意味も含めまして、参加申込締め切り後に、参加者一覧をホームページで発表いたします。

5. その他

- ① 代表選手選考は、第11回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会の結果をもつて2024年5月13日以降に行う。
- ② 関東ブロック予選は、群馬・栃木・茨城・山梨・埼玉・東京・千葉・神奈川の8都県の中から1都県、男女それぞれ1名が代表となる。